

令和2年度 第1回環境水理部会 議事録

日時： 令和2年11月6日（金）12:20～12:45

場所： オンライン（ZOOM）

参加者： **部会長**：矢野（九州大） | **副部会長**：竹林（京都大） | **幹事**：大槻（山梨大），新谷（首都大） | **委員**：赤松（山口大），石塚（香川大），乾（福岡工大），入江（大阪大），梅田（東北大），大石（寒地土研），片岡（東京理大），川村（寒地土研），工藤（いであ），齋田（鹿児島大），櫻井（ダム技術センター），重枝（九工大），清水（日本工営），鈴木（八千代エンジニアリング），田井（九州大），田代（名古屋大），都築（リバフロ），鶴田（建設技研），中西（土研），中山（神戸大），東（国環研），細川（港空研），牧野（東北大），横山（首都大），吉川（北見工大）（出席者下線，計24/29名。敬称略。）

オブザーバー：赤堀（愛知工大），巖島（東工大），井芹（中国温州大），鶴田（土研），松尾（中電技術ツ），三輪（鳥取大），矢島（島根大）

（出席者のみ記載，敬称略。）

【審議事項】

1. 次期部会員について

・次年度研究集会以降，2ヵ年の任期にて，以下の執行部体制になることが承認された。

部会長：矢野真一郎（九大院）→竹林洋史（京大防災研）

副部会長：竹林洋史（京大防災研）→赤松良久（山口大）

幹事：大槻順朗（山梨大）→吉川泰弘（北見工大）

新谷哲也（首都大）※留任

（敬称略）

2. R2年度研究集会について

・コロナ禍によって開催を自粛しているが，研究集会をオンラインで開催することが承認された。12月から1月の間で幹事から日程調整を行う。

3. R3年度研究集会について

・R2年度の開催予定地であった茨城県・久慈川を基本として進めることが承認された。開催時期はR3年5～6月（例年通り）を想定する。

【報告事項】

1. 水工学委員会（R2.11.4開催）報告（資料あり）

資料に基づき，矢野部会長より以下について報告があった。

・J. Ecohydro.のEditor in Chiefに浅枝先生（埼玉大）が就任する。日本からの積極的な投稿が期待されているので，部会からの積極的な投稿を期待する。

・R3年度の水工学論文集については，査読期間を伸ばす可能性がある。12月8～10日

に講演会を富山で開催.

- ・水工学委員会の新顧問に北大清水康行先生が就任した.
- ・拡充支援金（約 330 万円）は繰越の予定. 全額可能かどうかは学会側との交渉となる. また, 調査研究費（約 98 万円）は繰り越し不可であるが, ほとんど執行されていない. 部会に関連した使用を希望する場合は矢野まで連絡してほしい.

2. WG 活動報告

- ・省略

3. その他

- ・矢野部会長より, 新 WG の立ち上げを期待したい. 12 月開催予定のオンライン集会までに部会長まで連絡が欲しいとの要請があった.

以上